

地域の 中の大学



都留文科大学

の歴史とこれから



【写真上】出典：奥隆行コレクション（都留文科大学地域交流研究センター・ミュージアム都留）

2025.11.8 (土)
-2026.2.1 (日)



HP



X



Instagram

開館時間 9:00-16:30

入館料：無料 / 休館日：月曜日（祝日の場合その翌日）・第3火曜日

MOTsuru 都留市博物館「ミュージアム都留」

〒432-0053 山梨県都留市上谷1-5-1 TEL 0554-45-8008・8608 FAX 0554-45-8201 E-mail: tsuhaku@city.tsuru.lg.jp

主催：都留市/都留市教育委員会/公立大学法人都留文科大学

都留文科大学創設70周年記念

昭和35年に創設され、「^{せいがいくさい}菁莪育才」(社会有為の人材を育成することを
楽しむ)の理念のもと、教員養成で高い評価を得てきた都留文科大学は、
現在約3,000人の学生が学ぶ総合的教育研究機関となっています。近年
は、「THMC」や「つるフィールド・ミュージアム」を開設し、地域や暮らしに根ざ
した新しい知のあり方を探求しています。

本企画展では、都留文科大学70年の歩みを地域の人々・卒業生の声とともに
振り返り、大学と地域の関係史、今後の展望、当館との連携による新たな可能性
を提示します。

エントランスホール展

「山梨の生活史」と俳優・品川隆二

展示期間：2025.12.6-2026.2.1

今年度、新たに開講した「山梨の生活史」と、担当教員の一人である山本芳美氏が
開講に向けた準備の中で偶然出会った、本市出身の俳優・品川隆二。ふたつの切り口
から大学による地域資源活用の成果をお伝えします。

関連イベント

- 参加料 無料
- 電話 0554-45-8008
- メール tsuhaku@city.tsuru.lg.jp

市民公開講座 「『山梨の生活史』と品川隆二」

日時：2025年12月6日(土) 13:30～
会場：ミュージアム都留研修室
講師：山本芳美氏
定員：30名

THMC連携事業「デジタル都留さんぽ」

日時：2025年12月6日(土) 11:00～
2026年1月17日(土) 13:30～
会場：ミュージアム都留研修室
定員：10名(各回)

ギャラリートーク

日時：2026年1月17日(土) 14:30～
会場：ミュージアム都留 第2展示室



出典：奥堅行コレクション(都留文科大学地域文化センターミュージアム都留)

アクセス

電車の方：JR中央線大月駅から富士急行線に乗り換え谷村町駅下車すぐ

車の方：国道139号線谷村町駅入口ミュージアム都留入口看板あり

中央道をご利用の方：

中央自動車道富士吉田線都留I.C.より国道139号線に出て約10分

